

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
120111024	ライフスタイル学基礎講座 Introduction of Life Style Studies	龍田・今泉・井上・生川・山口・平岩・片岡・丹羽		専門	2	必修	1前期

科目の概要

ライフスタイル学科では、Quality of Life の向上を実践的に科学する態度、生活を見つめ「生きる」ことの意味を探究する姿勢を、学びの根本に据えている。これらを基点に、これからの社会の新しいライフスタイルを提案できる人となることを目指す。
この授業では、大学生活を充実したものとするために何が必要かを考える。ライフスタイル学科のすべての先生からレクチャーを受ける。様々な分野を専門とするそれぞれの先生から、学ぶことの面白さを受け取ってもらいたい。(DP 3)
職場・地域・国際社会の課題を解決するためにも、本学の建学の精神の精神の実践と、社会人基礎力・pisa型学力・直観力・自然体を総合的に身に付ける大切さに、気付いてもらいたい。(DP 1, 2, 5, 7)

学修内容	到達目標
① 大学での学びと、将来に向けての社会人基礎力の必要性を理解する。 ② 各教員の専門分野に関するレクチャーから、ライフスタイル学科での学修内容を知る。 ③ 各週の授業内容にあわせたレポートなどの課題を作成する。	① 自分自身を客観的に見る目をもち、大学生活の学びの見通しが立てられる。 ② ライフスタイル学科ではどのようなことを学ぶのか、そのために何が必要かを、自分なりに考えることができる。 ③ 各週の内容を理解し、問題点を指摘し、簡潔な言葉で表現できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	事前に提示された授業内容や配布資料をもとに、文献を調べて、自分で学修ができる。
	働きかけ力	
	実行力	教員からの指示に従うだけでなく、より高い目標を設定し、学修に取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	授業を通して、高校までの学びと大学での学びの違いを理解し、大学4年間の学修の目標を見つけることができる。
	計画力	
	創造力	複数の観点を総合しながら、大学での学修の仕方について考えることができる。
チームで働く力	発信力	学修した内容に自分の見解を加味しつつ、的確な文章で表現することができる。
	傾聴力	意見交換の場面で、人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	無断欠席、遅刻、授業中の居眠りや私語など、授業に支障をきたす行為を慎み、円滑な授業運営に協力できる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。必要な資料は各回の担当教員より配布される。
資料はGoogle Classroomにて提示する。
参考書：各回の担当教員が授業内で適宜紹介していく。

他科目との関連、資格との関連

専門科目のライフスタイル学基幹科目群の科目である。
ライフスタイル学科で開講するすべての科目の出発点と見做すことができる科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
ライフスタイル学科所属の全教員がオムニバス形式でそれぞれの専門領域と関係づけながら授業を展開する。担当者および授業テーマによって進行方法は異なるが、基本的にテキストを用いた講義と講義内容に関係したワークにより構成される。	<ul style="list-style-type: none"> 毎週レポート等の課題が提示される。授業をよく聴き、課題に取り組む。 6週以上の欠席は科目放棄として扱う。遅刻・早退は20分未満とし、3週で欠席1週分とする。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
		レポート	90	①	✓			
			②	✓				
		③	✓					
学修行動	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①					
			②					
			③					
社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			前ページの「学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例」が、それぞれ90%以上行われていればS、80%以上行われていればA、70%以上行われていればB、60%以上行われていればCとする。		
		②	✓					
		③	✓					
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
上の「評価方法」に従い、90%以上行われていればS(秀)、80%以上行われていればA(優)とします。	上の「評価方法」に従い、70%以上行われていればB(良)、60%以上行われていればC(可)とします。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	担当：龍田・平岩 30秒自己紹介。 大学で体験したいこと、卒業するために必要なこと。 学内回遊調査の準備。	講義 ペアワーク プレゼン	30秒で、あなたの名前の文字を人に話せる。 これから体験したいことを書き出せる。 クラスメイトに話せる。 発表できる。	(予習) 事前に配布したワークシートに、大学で行いたいことを書いてくる。 (復習) 授業内に提示される課題を行い、期日までに提出する。	120	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	担当：龍田 学内回遊調査 4～5名でグループとなり、キャンパス内を回遊する。	回遊調査 グループワーク	感じた事、考えた事を、常にメモできる。	(予習) キャンパスライフの指定されたページを確認する。 (復習) 回遊調査の整理とまとめをします。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
3	担当：龍田 学内回遊調査の報告 担当を決めて、一人ずつ回遊調査の報告をする。	講義 グループワーク プレゼン	グループ内で、あなたが感じた事を話せる。 メンバーが感じたことを聴き、場合によって自分の意見に追加できる。 全員の前で発表できる。	(予習) 事前に出される課題を行う。 (復習) 報告で良かったこと、残念だったことをまとめ、期日までに提出する。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
4	担当：龍田 マナーについて考える。	講義 ペアワーク プレゼンテーション	提示された状況について傾聴することができる。 自分の考えを創造することができる。 クラスメイトに話せる。 発表できる。	(予習) マナーについて、日頃心掛けていることをワークシートに書き出して来る。 (復習) 授業内に提示される課題を行い、期日までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	担当：龍田 PCガイダンス(1) Chromeのインストール、Googleログイン、Gmailを開く。Google Classroomを開く。Google Documentを使ってみる。	反転授業、学修 行動特性 評価シート、講義、実習	ノートパソコンで、Google Chromeを開き、Google ログインし、Gmail、Google Classroom、Google Documentを活用できる。	(予習) 予習動画を開き、授業内容を確認する。指示に従い予習を行う。学修 行動特性 評価シートに書き込む。 (復習) ノートパソコンで、Google Chromeを開き、Google ログインし、Gmail、Google Classroom、Google Document を、使う。	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
6	担当：今泉、龍田 PCガイダンス(2) 大学用に準備したノートパソコンに、教育機関向け総合契約 (EES) が契約されているMicrosoft 365 (Office、Teamsなども含まれる) と、学長先生が指示したNotebook LMのインストールを行う。	講義、実習	Microsoft 365とNotebook LMを、ノートパソコンにインストールできた。	(予習) 事前にメールされるインストール方法や使い方の解説文を受信する。解説文を開いて目を通し、準備をする。 (復習) 授業後、Word、Excel、Notebook LM が起動することを確認する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	担当：今泉、龍田 PCガイダンス(3) Google DriveとGmailの使用方法を解説する。 大学は、学生がGoogle Workspaceが利用できるように、Googleと契約している。特に授業等で活用される2つのサービスを解説し、実習する。	講義、実習	指示に従い、Google DriveとGmailを実際に使うことができた。	(予習) Google DriveとGmailを検索し、行えることを確認する。 (復習) 授業後、Google DriveとGmailを利用できることを確認する。	270	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	担当：龍田 図書館ツアー 図書館へ行き、利用方法や館内の設備を、教えていただく。衣食住に関わる所蔵物を探し、写真に撮る。内容を報告する。	講義 実習	大学図書館の利用方法、資料の検索方法が理解できた。 衣食住に関わる所蔵物を探ることができる。	(予習) キャンパスライフの施設紹介の中から、図書館に関わる内容を読む。 (復習) 探した所蔵物の写真、タイトル、著者・作者、置かれている場所、書かれていること、選んだ理由・気になったことを、報告する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	担当：平岩 「針山」を作ろう 基本的な手縫いの手法で、後期からのファッション造形実習Ⅰで使用する針山を製作する	講義 実習	基本的な手縫いの手法（並縫い・返し縫い）ができる。	（予習）小中高で使用した裁縫道具箱の中身を確認して持参する （復習）授業内で提示された課題を期日までに完成して提出する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力
10	担当：井上 「生き残りゲーム」から学ぶもの	講義 実習	ライフスタイルに関連する課題解決のために、考えることの重要性やアイデアを活かす重要性を理解しまとめることができる。	（予習）事前に配布された資料を読み内容を理解しておく。不明な点があれば調べておく。 （復習）授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 計画力 発信力 規律性
11	担当：片岡 他者を理解することを学ぼう	講義 体験学習	他者を理解するために大切なことを記載することができる。	（予習）事前に伝えられたウェブページの内容を理解しておく。 （復習）授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	担当：山口 LGBTQについて理解しよう	講義 ディスカッション	LGBTQに関する基礎的知識（法律を含む）を取得する。	（予習）事前に配布された資料を読み、不明な点を明確にしておく。 （復習）授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	主体性 課題発見力 傾聴力 柔軟性 状況把握力
13	担当：生川 身近な食に関する問題について考えよう	講義 ディスカッション	食に関する情報を自ら獲得し、自分なりにまとめることができる。	（予習）事前に配布された資料を読み、不明な点を明確にしておく。 （復習）授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	主体性 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	担当：今泉 思考ツールについて学ぼう	講義 実習	ライフスタイルに関連する課題解決に向けてアイデアを出し、分類しまとめることができる。	（予習）事前に配布された資料を読み内容を理解しておく。不明な点があれば調べておく。 （復習）授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	実行力 発信力 傾聴力 規律性
15	担当：丹羽 見ること／分かること	プレゼンテーション講評 レクチャー	条件に従い、提示された事前課題を作成・提出できる。 プレゼンテーション（他学生の作品）とレクチャーの内容に対する自身の考えをまとめ、提出することができる。	（予習）事前に提示された課題を作成・提出する。 （復習）授業内で提示された課題を期日までに提出する。	180	課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力